



 **FUTURE PUB' LIC**
ヨコハマニシグチ

ニシグチ ミュージック マップ

①Niigo ひろば

横浜 VIVRE 横の Niigo ひろばは日常的な休憩や談笑の場所としてだけでなく、音楽ライブやイベント等の催しを行える公共空間の活用を積極的にを行っています。

Yokohama City Music



毎週金曜日・土曜日の夕方より開催している、観覧無料のストリートライブ。横浜で活動しているミュージシャンを中心に、他地域のミュージシャンも参加。
横浜のストリートから広い世界へ羽ばたいていくミュージシャンたちのステージを楽しめます。

特撮 Boyz / リアルピース



特撮 Boyz / リアルピースは毎月第一土曜日に、Niigo ひろばで音楽ライブを開催しています。音楽を通して、世の中の不安や暗い気持ちを吹き飛ばす為にポップで明るく笑顔をつくります。

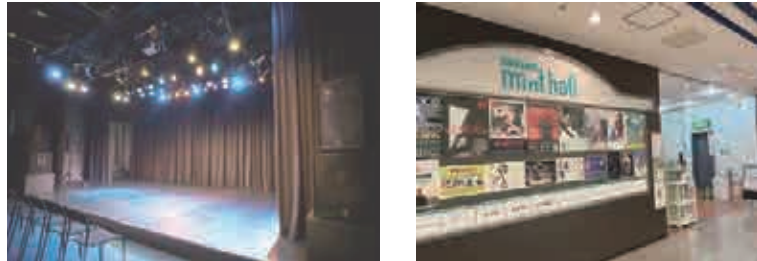
ヨコハマ TEENS PARTY 2022



高校生と参加者でつくる「まちなかの文化祭」詳細は裏面のリポートへ！

②Yokohama mint hall

場所：南幸 2-1-22 相鉄ムービル 3F 電話：045-620-2330
URL：https://minthall.com



ライブハウス Yokohama mint hall (ミントホール) は2020年秋にオープンしました。劇場型のステージと椅子席、グランドピアノを備え、幅広いジャンルのライブを開催しています。

コロナ禍を受けて配信設備を導入し、多様なアーティストのエンターテインメントを発信し、気軽にライブを視聴できる環境も整えています。

③1000 CULB (サウザンドクラブ)

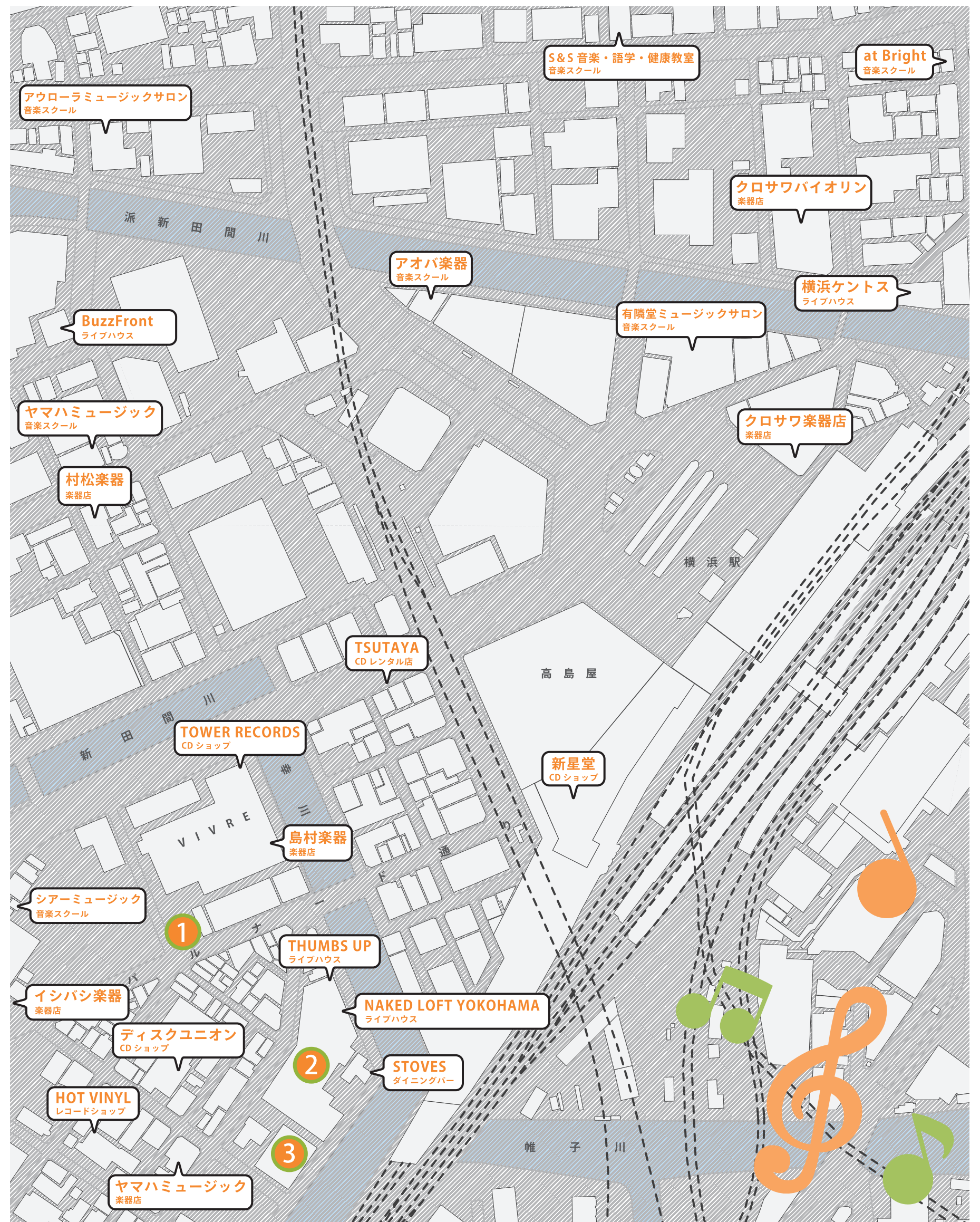
場所：南幸 2-1-5 電話：045-755-7025
URL：https://1000club.jp



横浜駅から徒歩5分とアクセスの良い立地で、2020年の夏にオープンしたキャパシティ約1000人のライブハウスです。

ロックバンドやアイドル、HIPHOPやダンスイベントなど幅広いジャンルの音楽イベントを開催しています。

ニシグチは賑やかなまちです。24時間人通りがあり、まちなかに大きなライブハウスや演奏が楽しめるレストランもあります。休日は広場で音楽ライブも行われ、音にあふれています。今回は、日本のジャズミュージックが発祥するなど音楽の歴史が深い横浜の、新しい音楽活動をお届けします。



FUTURE PUB' LIC ヨコハマニシグチとは？

一般社団法人横浜西口エリマネジementが運営する「まちの未来の実験室」通称 FP(エフピー)。横浜西口のまちづくり拠点として、毎週オープンしています。

ヨコハマニシグチプレスとは？

FUTURE PUB' LIC ヨコハマニシグチが発行する「ニシグチのヒトとヒトを繋ぐメディア」。ニシグチで生きるヒトの考えや活動を中心に発信していきます。

ニシグチ数珠つなぎ

コロナ禍によって私たちは人と人のつながりがどれだけ大切かを改めて考えさせられました。この企画はニシグチのヒトにインタビューをして、その人に別のニシグチのヒトを紹介してもらうことで、本誌を通じてニシグチのつながりを数珠つなぎにしていきたいと思います。

山口 将次 さん

『Lafayette YOKOHAMA』店長



Lafayette YOKOHAMA
電話：045-312-9577
場所：南幸2丁目9-9
営業時間：11時～20時

ストリートファッションを中心に取り扱うセレクトショップ「Lafayette（ラファイエット）」は藤沢市から始まり、西口に進出してから18年目。ニューヨークの酒場のような雰囲気のあるお店に老若男女が集います。

店長になるまでのいきさつを教えてください。

洋服が好きなことと横浜に住んでいたのが、元々アルバイトしていたこのお店で大学卒業後に働き始めました。店長になってちょうど1年になり、企画や商品デザイン、イベントの開催は大変ですが、楽しく仕事をしています。

お店には年齢層広く色々な人が来てくれています。裏路地にお店があるのでたまに発見して来てくれることも多いです。



お店の思い出のあるポイントを教えてください。



ラファイエットとしてはニューヨークの支店を設けてオリジナルのセレクトを海外にも発信していること、横浜店としてはお店の内装を海外のリカーショップのようにネオンや酒瓶で飾っていることです。

西口に出店する際に、ニューヨークで見かけるような看板や路地の空気感がこの場所にする決め手になりました。

他にはストリート系やカジュアルなものも揃えていることで10代から60代までの幅広い年代とコミュニケーションがフランクにできることが他にはない強みだと思います。実際にお客さんがやっているお店に伺うこともありました。

お店と西口の街や人との間にはどんな関係性がありますか？

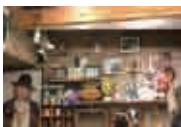
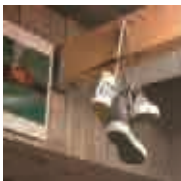


都会的なまちだけど、ローカルなコミュニティのつながりがあると思います。みんなが横浜を好きでまちを盛り上げたいというマインドを持っているので、ウェルカムな雰囲気があり、個人店のつながりが強いと感じています。

実際に僕たちはまちに来てもらえるようにお店のインスタで時々横浜の飲食店を紹介しています。

また、横浜の老舗と言われるくらい根強く横浜に関わってきたいです。実際に藤沢では高校の制服を制作しているので、横浜でも街に貢献して活性化したいですね。

海外では洋服が会話のきっかけをつくるコミュニケーションツールとなっているので、お気に入りの服を着て、街に遊びに出たり、つながりを作れたらと思います。



PUBLIC リポート！

ヨコハマ TEENS PARTY 2022 2022年10月9日開催

10代の目線でまちづくりに取り組む横浜の学生団体「FPTEENS」の高校生によるまちづくり活動として、「ニシグチを楽しむ、楽しんでもらう」ことを目的に、高校生が日頃の部活動の成果を発表したり、他校と交流が生まれるまちなかの文化祭として、「ヨコハマ TEENS PARTY 2022」を開催しました。高校生やその家族はもちろん、通りがかりの方や地域の方が地元の高校生の活動を知ること、横浜西口に若者のエネルギーを発信し、まちの魅力向上に繋げていくことを目指しています。



様々な学校から出場したダンスやバンドステージは観客を魅了しました。



「ニシグチつぶやきマップ」を作成し、訪れた方に横浜西口について聞きました。



美術部、写真部、華道部、文芸部などの展示も行い、Niigo ひろばを彩りました。



出演者の方々にも手伝っていただき、会場をマスキングテープで装飾しました。

「参加者からのコメント」



・こんなに近くで見えただけのことがいなかったで楽しかったです！

「FP TEENS からのコメント」



・他の学校の人達との良い交流の場になったと思いました。
・大きなイベントの主催に携わったという達成感が大きかったです。
・自分も出演してみたいと思えるくらい楽しめました！！
・仲間が頑張っている姿を見ることができました！

今後に向けて・・・

参加した高校生や見に来た先生から、今後もこのような活動に参加していきたいとの積極的な声をいただきました。FP TEENSでは、学校の垣根を超えて、「横浜西口は高校生が主体的に活動ができる・表現ができる場」であることの価値を発信し、交流の輪を広げていくための活動を行っていきます。

※横浜西口エリアマネジメントは「FUTURE PUB' LIC ヨコハマニシグチ」を活動拠点とする等、FP TEENSの活動をサポートしています。



毎週水曜 15:00～19:00 の活動の様子

横浜西口エリマネニュース

横浜西口の最新情報やこれからのイベントの開催情報などをお伝えします！

横浜西口を楽しく、綺麗に、みんなの居場所に変えていこう！

ビニール傘の行燈づくり&マステワークショップ (2022.10.01)

「ピンクリボンライティング 2022 in かながわ」のタイアップ企画として、要らなくなったビニール傘のビニール部分をアイロンで固め、自立する行燈をつくるワークショップをNiigo ひろばで開催しました。

夜には、みんなで作った行燈をピンク色の豆電球の光で照らし、ひろばをライティングしました。

同時開催で、マスキングテープを使ってひろばをピンク色の花で彩るワークショップも行い、子どもたちを中心に、多くの方にご参加いただきました。



横浜西口クリーンアップリレー (2022.10.19)

「横浜駅周辺環境浄化対策」の一環として、横浜西口の街でゴミ拾いをする「横浜西口クリーンアップリレー」を開催しました。

参加いただいた商店会や自治体・地元企業様が4班（4つのエリア）に分かれ、金色のトンぐ＝「ゴールデントング」をリレーのバトンとして引き継ぎながら、西口の街全体をゴミ拾いして回りました。

活動を通して、地域が一体となって関係性が生まれ、街も綺麗で居心地の良い場所になることを目指した取り組みです。



環境美化とレジャーを両立するカヤック体験

横浜西口クリーンアップカヤック

横浜西口エリアマネジメントでは、毎月おおよそ2回、カヤックに乗りながら水上のゴミ拾いもする「横浜西口クリーンアップカヤック」を実施しています。

舞台となる帷子川下流部は流れも穏やかで初心者でも乗りやすく、街中をカヤックで進む非日常感を味わったり、近年問題になっている海洋ゴミを自分で漕いで自分で拾うという達成感も味わうことができる体験です。

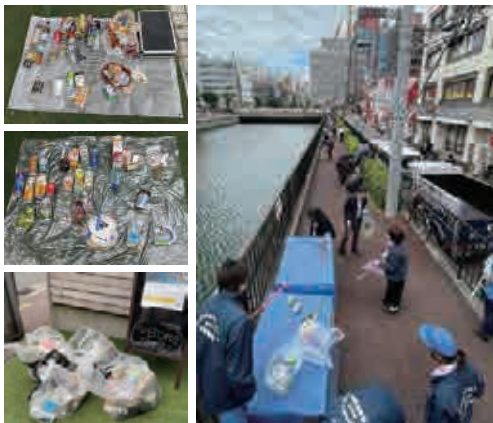


川に漂うゴミ問題

横浜西口では季節問わず色々な種類のゴミが捨てられています。

中でもペットボトルや空き缶、タバコなどのゴミは一年を通して最も多く拾われる種類となっています。

近年の特徴としては、コロナ禍においては「路上飲み会」が増え陸上のゴミが増えることにより、雨や風の影響でゴミが川に落ち、水面にもたくさんゴミが浮かんでいる現状となっています。



カヤックで行うクリーンアップの可能性

ゴミを拾い海をキレイにする事以外にも、横浜の川に住む生物の暮らしを目の前で観察する事のできるという魅力を併せ持っています。

親子での参加も可能で、カヤックとの結びつきによって、ゴミ拾いや環境について楽しく知ることができ、美化意識向上にもつながります。

横浜の環境問題と実際にそこに暮らす生き物たちについて理解して、少しでも環境問題を改善できるきっかけを作れたらと思います。



横浜西口エリアマネジメントとは

横浜西口エリアの活性化や賑わいづくりの様々な取り組みを行っていくために、前身の横浜西口元気プロジェクトを発展させるかたちで2017年4月に設立しました。イベントやワークショップなどの企画運営、横浜西口の情報発信やプロモーション、防犯や環境美化活動、まちのインフォメーション事業などに取り組みながら、横浜西口をより楽しく魅力的なまちにしていこうことを目指しています。

正社員

一般社団法人横浜西口エリアマネジメント

正社員

(株)高島屋 (株)横浜岡田屋 (株)横浜ステーションビル (株)ルミネ 横浜西口商和会商店街 西口幸栄商店会 横浜駅西口五番街商店会協同組合 パルナード管理協議会 (株)ミツウロコ イオンモール(株)相鉄ホテル(株)相鉄アーバンクリエイツ (株)相鉄ビルマネジメント

横浜駅西口振興協議会

相鉄ホールディングス株式会社 株式会社高島屋 株式会社横浜ステーションビル 株式会社相鉄アーバンクリエイツ ジョイナス 株式会社相鉄ビルマネジメント 株式会社横浜岡田屋 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ 学校法人岩崎学園 ホテルザノットヨコハマ 権田総業株式会社 第百ゼネラル株式会社キャメロットジャパン 株式会社谷川商店 日本木槽木管株式会社 株式会社安田ビル 株式会社横浜駅前ビルディング 横浜西口商和会商店街 西口幸栄商店会 横浜駅西口五番街商店会協同組合 株式会社ミツウロコ

FP 運営パートナー



ココペリプラス

kokopelliplus.jp

日常生活で自然と触れる機会の少ない現代の人々に都市部の水辺の環境学習を提供しています。



オンデザインパートナーズ

ondesign.co.jp

横浜関内の建築設計事務所。対話を通じて住宅からまちづくりまで人のあつまる場づくりに取り組んでいます。



WEBSITE
https://www.yokohama-nishiguchi.or.jp/

edited by FUTURE PUB' LIC ヨコハマニシグチ

WRIGHT & INTERVIEW
WRIGHT & CAMERA
WRIGHT
Daiki HORIGUCHI (ondesign)
Rina WATANABE (ondesign)
Anna SUZUKI (ondesign)